

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	たまりばホワイト		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 25日		~ 2024年 12月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2024年 11月 25日		~ 2024年 12月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供たちが楽しく通っている。	子供たちが楽しく通所できるよう、活動を工夫している。 外出活動などは子供たちにニーズを聞いて参考にしている。	概ね良好な評価をいただいたが、来年度に新しく入る児童が事業所の輪になじめるように支援していきたい。 日々子供は成長するため、子供の興味関心を捉えて楽しく通える空間づくりをしていきたい。
2	子供の特性に応じた個別の支援を行っている。	活動はいつも行うものから、職員が企画する活動、季節を感じる活動まで、多様なものを取り入れている。 活動以外にも、保護者のニーズを捉えて個別の支援を行っている。	活動は同じものを毎月行っていると飽きが来るため、そうならないように工夫をしたい。 今年度から5領域の個別支援計画が出来たため、それに照らし合わせた支援と活動を行っていきたい。

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多様な障害特性を持つ子たちに対応が難しいと感じる。	支援室が一つしかなく、それぞれの特性に合った支援が難しい。	ひとつの部屋をパーテーションなどの区切りを使ってゾーニングを設けている。児童のこだわりが変わったり、年齢とともに成長もあるので、支援室をそのつど模様替えして対応していきたい。
2	保護者への情報の周知が細かいところまで出来ていない。	年に2回の避難訓練を行っているが、曜日によって参加しない子もいるので、認知されていない。 児童館へお出かけすることもあるが、外出が難しい子もいて回数も少ない。	今年度から広報を発行しているので、定期的に職員の顔を載せるなどした方が良い。 避難訓練や児童館への外出もブログなどに乗せて周知して行く。
3			